

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和05年07月12日

計画の名称	浜松市都市公園等安全・安心対策の推進（防災・安全）												
計画の期間	平成29年度～令和03年度（5年間）										重点配分対象の該当		
交付対象	浜松市												
計画の目標	一次避難地に位置づけられている名塚公園の整備を推進し、安全で安心な都市公園を創出する。 公園施設長寿命化計画に基づき、都市公園の公園施設における計画的な改修・更新を推進し、安全・安心に利用できる公園環境を推進する。 都市基幹公園となる9公園の公園施設（遊具を除く）の長寿命化計画を策定し、LCC（ライフサイクルコスト）の低減を図る。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	669	A	669	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A+B+C+D）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		H29当初	R1末	R3末
1	名塚公園における災害時の避難受入人数を9,750人から11,250人とする。 名塚公園における災害時の避難受入人数 避難受入人数（人）＝2㎡/人（国基準）×開設面積（㎡）	9750人	9750人	11250人
2	計画期間における都市公園内の遊具に係る長寿命化対策実施率を0%から25%とする。 長寿命化対策実施遊具数/都市公園全体の遊具数（%） 遊具の長寿命化対策実施率＝108基/年×5年÷2,151基	0%	15%	25%
3	計画期間における都市公園内の公園施設（遊具を除く）に係る長寿命化計画策定率を0%から100%とする。 公園施設の長寿命化計画策定率（%） 公園施設の長寿命化計画策定率＝実施公園数÷9公園	0%	100%	100%

備考等	個別施設計画を含む	<input type="radio"/>	国土強靱化を含む	—	定住自立圏を含む	—	連携中枢都市圏を含む	—	流域水循環計画を含む	—	地域再生計画を含む	—	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供
-----	-----------	-----------------------	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---	-----------	---------------

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												H29	H30	H31	R02	R03				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
都市公園・緑地等事業	A12-001	公園	一般	浜松市	直接	浜松市	—	—	都市公園事業（名塚公園）	用地A=0.45ha、園路・広場A=0.3ha	浜松市	■	■	■	■	■	332	3.5	—	
	A12-002	公園	一般	浜松市	直接	浜松市	—	—	公園施設長寿命化対策支援事業	公園施設等の改修	浜松市	■	■	■	■	■	180		策定済	
	A12-003	公園	一般	浜松市	直接	浜松市	—	—	公園施設長寿命化計画策定調査	公園施設の健全度調査、計画策定	浜松市	■	■				64		—	
	A12-004	公園	一般	浜松市	直接	浜松市	—	—	公園施設長寿命化対策支援事業（5か年老朽）	健全度D判定等の緊要な対応が必要な公園施設等の改修 N=20公園	浜松市					■	■	93		策定済
	小計																	669		
	合計																	669		

事後評価

○事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
<ul style="list-style-type: none"> <li>・実施体制：浜松市都市整備部公園課</li> <li>・評価に係る審議：都市整備部審査会にて審議を行う</li> </ul>	令和5年6月22日
	<p>公表の方法</p> <p>浜松市ホームページに掲載</p>

○事業効果の発現状況

<p>定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・防災公園である名塚公園の用地取得が進んだことで、災害時の避難受入人数の増加に繋がり、地域住民の安全・安心に寄与した。</li> <li>・長寿命化計画に基づいた公園施設の長寿命化対策を実施したことで、ライフサイクルコストの低減に繋がり、公園利用者の安全・安心に寄与した。</li> <li>・新たに遊具以外の長寿命化計画を策定したことにより、これらの公園における全体的な事業計画の策定に寄与した。</li> </ul>
--------------------------------------	---

<p>定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）</p>	
--	--

○特記事項（今後の方針等）

<ul style="list-style-type: none"> <li>・引き続き、災害時における一次避難地の避難受入人数の増加や機能強化に向けて公園整備を推進する。</li> <li>・引き続き、長寿命化計画に基づいた公園施設の長寿命化対策を推進する。</li> </ul>
---

○目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値／実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	名塚公園における災害時の避難受入人数	
	最終目標値	11250人
	最終実績値	11750人
2	公園遊具の長寿命化対策実施率	
	最終目標値	25%
	最終実績値	25%
3	公園施設（9公園）の長寿命化計画策定率	
	最終目標値	100%
	最終実績値	100%